

寝屋川市香里園駅周辺地区まちづくり構想

～概要版～

はじめに

京阪香里園駅周辺地区では、駅の西側では駅前広場が完成し、東側では本市の北核に相応しい魅力あるまちづくりを目指し、現在、市街地再開発事業が進められています。

また、近年、幹線道路沿道の工場跡地などでは、大型商業施設やマンションに土地利用が転換され、密集市街地においても建て替えや主要生活道路の整備等、住環境整備が徐々に進んでいます。

さらに、まちの分断要素となっている京阪本線について、連続立体交差事業の調査・検討を進めています。

このように、まちの“顔”を創る基盤の整備が進むとともに、まちの様相が大きく変わりつつある京阪香里園駅周辺地区において、産学公民が連携・協働してまちづくりを推進するためには、めざすべき共通の将来像が必要です。

この「まちづくり構想」は、まちづくりの第一歩を進めるためにとりまとめたものです。

1. まちの歴史と経過

香里園の周辺が開かれたのは、応神・仁徳天皇の頃と言われており、友呂岐神社には応神天皇が祭られています。このように古い歴史を持つ「香里園」という地名の由来は、明治43年に第1回菊人形が開催される会場（大正元年に枚方パークに場所を変更、平成17年に菊人形は終了）の名前を決める際に、香櫨園を真似し、当時、友呂岐村大字^{こおり}であったことから「香里園」にしようということによって決まったと言われています。

このような由来の中で、現在、京阪本線やその鉄道と併走する府道八尾枚方線を境にそれぞれ特色のある市街地が形成されています。

- ・東側の市街地…旧集落の後背は、昭和初期から閑静な住宅地として、昭和30年代には「香里団地（枚方市）」をはじめ、三井団地などの公的な開発を中心に市街地が形成されてきました。
- ・西側の市街地…昭和40年代以降、駅を中心に木造共同賃貸住宅が、昭和50年代に入りミニ開発住宅地などの建設が進み、密集市街地が形成されてきました。近年は、工場跡地等において大型商業施設やマンションが建設されるなど、めまぐるしい変化をしています。

2. まちの課題とまちの将来像 ～(1) まちの主な課題～

◆香里園のイメージは…気楽で気さくなイメージと山手の閑静な住宅地のイメージの両面があり、鉄道や道路により地域が分断されている。

成田山不動尊や学校、淀川河川公園など歴史や文化、水や緑の資源がある。

◆商業施設や商店街は…人通りも多く、賑わいもあるが、個性的で魅力的な店舗の充実などが必要である。

◆住環境面は…低層木造住宅密集地は、耐震・耐火性が懸念され、住環境の向上が必要である。

また、まちの緑が少ない。

◆車や人、自転車の交通面は…駅周辺は密集し、道路幅員が狭い。また、駅周辺に外周道路が少ない。

踏切や歩道が未整備な道路では、歩行者や自転車と車が輻輳し、危険である。

駅に近接した駐輪場・駐車場が少ない。

◆市民との協働のまちづくりを進める面は…まちの情報の発信や情報確認手段が不足している。

◆公共交通面では…現在の東側駅前広場は形状が悪く、進入方向に制約がある。等々

2. まちの課題とまちの将来像 ～(2) まちの将来像～

香里園駅周辺地区のまちの特徴や課題をもとに、まちの将来像を次のように設定しました。

きれいなまち、心が通う香里園

安心、安全、便利な暮らしができるまち

いつまでも誇りに思う愛着や心のふれあいがあるまち

人にやさしく、にぎわいのある駅前や商店街があるまち

緑豊かで美しいまちなみの中で歩いて楽しい回遊ができるまち

3. まちづくり施策

まちの将来像を実現するために、12項目の「これから進めるまちづくりの方向性（テーマ）」を設定しました。また、この方向性（テーマ）に基づき、次のような具体的な施策・事業等に取り組む必要があります。

まちづくりの方向性	まちづくり基本方針
① まちの特徴を活かしたまちづくり	
・高低差を活用する。	・高低差を活用した駅舎の改修
・地域分断を解消する。	・踏切除去や高架下活用、旧国道170号の道路構造改善などによる地域分断の解消
・市街地の特徴を活用する。	・開発等への規制・誘導及び住環境の保全
・隣接の枚方市と一体的なまちづくりを推進する。	・枚方市との行政間の連携
② まちの防災機能の強化	
・建築物の耐震・不燃化を促進する。	・密集市街地の再生
・円滑な消防活動が可能な道路網の整備を促進する。	・踏切除去や側道整備、交差道路の改善等による消防車の到達時間の短縮化
・雨水処理機能の強化を図る。	・側道整備等の公共空間の活用による雨水処理機能の強化
・防災活動を推進する。	・地域における自主防災活動の充実
③ まちの防犯機能の強化	
・まちの治安の向上を図る。	・防犯灯などの設置の促進及び地域における防犯活動（防犯対策・体制）の強化
④ まちの利便性の向上	
・医療サービスの充実を図る。	・再開発事業により関西医科大学香里病院の建て替え
⑤ 商業等の活気とにぎわいの創出	
・駅周辺は大人も子供も楽しめる、安心、安全で、にぎわいのあるまち・香里園を創る。	・再開発地区内への店舗の誘致、高架下等の活用によるにぎわいの創出
・駅から商店街へ人を誘導する。	・核となるランドマークの創出や商店街の魅力の向上及び魅力ある施設の立地促進
・若者が集まるまちを創る。	・成田山参拝者や駅舎改修による駅から商店街への人の誘導
	・高架下や駅前広場等の活用による文化的活動空間の確保及びイベント活動等の促進
⑥ まちにある歴史や集客資源の活用	
・「香里園」の名前を活かしたまちを創る。	・地域ブランド商品の開発
・魅力資源を活かした回遊性のあるまちを創る。	・舗装の改善、案内サイン等の設置、イベントなどによる文化的情報の発信
⑦ まちの住環境の向上	
・住環境・景観の改善を図る。	・密集市街地の再生や側道整備等による沿道の建替えの促進
	・駅東側の再開発によるまちの再生や美しいまちやまちなみの創出
・自然の再生や緑化の推進を図る。	・まちの緑化の推進及び公共空間（幹線道路等）への植樹の推進
⑧ まちのコミュニティの強化	
・地域のコミュニティを育む。	・戸建て住宅や共同住宅の住民を考慮した近隣との連携や協力の促進
⑨ 円滑な道路交通ネットワークの形成	
・歩行者・自転車や車が安全・便利で快適に利用できる交通網、交通環境を創る。	・密集市街地の再生による道路網の整備
・渋滞原因である踏切を除去する。	・側道整備や高架下における横断道路の新設や集約による交通環境の改善
・歩行者優先の商店街を創る。	・踏切の除去
・歩車道分離を促進する。	・高架下や商店街外周等に駐輪・駐車場の整備及び商店街外周幹線道路の整備
	・車両の交通規制の見直し及びマナー向上の誘導
⑩ 放置自転車や違法駐車対策の強化	
・利用し易い駐輪・駐車場の整備を図る。	・連立事業における高架下の活用等も考慮し、利用に便利な駐輪・駐車場の配置
⑪ 香里園駅の利便性の向上	
・駅東側駅前広場の改善を図る。	・再開発地区内駅前広場の整備の推進や既存の駅東駅前広場の改修
・バスが便利なまちを創る。	・バスサービス充実のための駅周辺道路網の整備及びバスサービスの充実
・南北幹線道路の整備を図る。	・南北幹線道路として側道の整備
・まちのバリアフリーを促進する。	・歩道等のバリアフリー化を図る。
⑫ まちの情報発信の充実	
・まちの情報や災害情報の広報を行う。	・ホームページや広報等を活用したまちの最新情報や災害に関する情報等の発信

